

平成30年度

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

事業報告書

学校法人 桃の里学園

## 1、 法人の概要

- ① 名 称 学校法人 桃の里学園【昭和40年3月31日法人設立】
- ② 住 所 大阪府東大阪市稲田本町1丁目11-2
- ③ 電 話 06-6746-7091
- F A X 06-6746-9280
- U R L <http://www.momonosato.jp>
- E-mail [info@momonosato.jp](mailto:info@momonosato.jp)
- ④ 理事・評議員数  
理事6名、評議員13名、監事2名
- ⑤ 教職員の状況  
教職員数 33人（園長、専任、兼任含む）（平成30年5月1日現在）

## 2. 事業の概要

### ① 教育方針

本園は自然環境のもと人格形成の基礎を培い、自ら考え、自ら感じ、自ら行動することのできる子どもに育てる事を目指している。

幼児期にこそ、豊かな環境のもとで、のびのびと育つことが必要と考え、自然と触れ合い、遊びの中から多くの体験を積み、その体験から本当の知性、豊かな感情・意欲を育てたいと考えている。

本園では、一人ひとりの個性・発達にあった保育を展開することを第1に考え、豊かな自然環境の中、自然体験やあそびを通じて自然な形で子どもが自ら育っていく力を促す保育を展開している。

### ② 園児数（H30. 5. 1現在）

平成30年度 当初 315人（前年比+-0人）

年度末 324人（前年比-10人）

③ 教育時間（1号認定児）

- 月～金曜日：午前8時45分～午後2時
- 土曜日：基本的には休み
- 月2回水曜日は職員研修会のため午前保育

④ 保育時間（2・3号認定児）

- 月～土曜日：午前7時30分～午後6時30分

⑤ 保育料及び諸経費

入園時の費用			
	1号認定	2号認定	3号認定
出願手数料	10,000円	—	—
入園受入準備金	20,000円	—	—
制服代	25,000円程度		—
用品代	20,000円程度（0・1歳児は5,000円程度）		
入園後の費用（平成30年度予定値）			
	1号認定	2号認定	3号認定
施設維持費(年額)※1	21,000円		
基本保育料(月額)	★		
特定保育料 教育充実費(月額)※2	3,500円(3・4歳児)		—
	4,500円(5歳児)		
給食費・主食費(月額)※3	5,500円	2,000円	—
PTA会費(月額)	700円		
※バス維持費(月額)	4,000円	4,000円	—
備 考	★印：居住される市で決定された額		
	※バス維持費：バス通園希望者のみ		

⑧ 預かり保育（キッズランド）

- 月～金曜日：午前7時30分～午後6時30分
- 土曜日：午前8時00分～午後4時00分
- 長期休暇中の預かり保育あり（夏・冬・春）

⑨ 行事の実施状況

- 4月/ 進級式、入園式、園外保育（保護者同伴）

- 5月/ 学年別園外保育（2歳：花園中央公園、年少：奈良県立矢田自然公園子どもの森、年中：伊丹スカイパーク、年長：神戸どうぶつ王国）、耳鼻科・内科・眼科検診、体力テスト
- 6月/ 土曜参観、歯科検診、足型調査
- 7月/ 学級懇談会、ももっこ縁日、宿泊保育（年長児）
- 8月/ 夏期保育、大掃除（保護者会）
- 9月/ 次年児願書交付、絵画製作参観
- 10月/ 次年児願書受付、運動会（0～5歳まで全園児参加）、芋掘り遠足（年中）、体力テスト、地車曳行（年長）
- 11月/ 山登り遠足（年長）、枚岡梅林散策（年少）作品展覧会
- 12月/ 東大阪防災センター見学（年長、中）おもちゃつき・すもう大会、クリスマス会、個人懇談会
- 1月/ 風の子あそび
- 2月/ 豆まき、生活発表会（0～5歳まで全園児参加）、次年児入園説明会
- 3月/ お別れ会、卒園式

上記以外に

身体測定（2測定）（年間3回）、体重測定（月1回）、絵画製作研修会（月1回）、音楽研修会（月1回）、英語あそび、避難訓練（火災、地震・洪水）（月1回）、誕生会（隔月1回）、未就園児園庭開放、未就園児見学・体験会（年間5回）

#### ⑩ 主な事業

- 統合保育による発達遅滞児・障害児の受け入れと保育の研究ならびに個別の発達支援指導計画を作成し、それぞれの園児の配慮の仕方について職員全体で把握できるようにした。
- 毎月第3火曜日に、キンダーカウンセラー（臨床心理士）を園に招いて、「子育て・発達相談」を行った。同時に、教員の研修も実施。
- 東大阪市子どもすこやか部子ども子育て室子ども応援課の巡回相談チーム（臨床心理士・理学療法士・作業療法士）による、年5回以上の巡回相談実施。
- より現実的な災害を想定した、避難訓練の充実（火災・地震・洪水）（月1回）。
- 避難車・3人抱きキャリー・拡声器付ラジオ・非常用保存食・大人用簡易トイレの備蓄。
- 園庭の整備。土山の土の補充。古い大型遊具の撤去。
- 本園の教育方針への理解を深めてもらうために、保護者対象に絵画製作に関する講演会を開催。